



2023年7月11日

各位

会社名 株式会社サイトリ細胞研究所  
代表者名 代表取締役社長 星野 喜宏  
(コード：3750 東証スタンダード)  
問合せ先 取締役経営企画部長 藤村 剛  
(TEL. 03-6860-5701)

子会社における Cytori Cell Therapy<sup>™</sup>技術に関する  
日本での新たな特許取得のお知らせ

当社子会社であるサイトリ・セラピューティクス株式会社は、日本国特許庁より「熱傷の進行の緩和ならびに皮膚移植片の取り込みおよび治癒の改善における再生細胞の使用」について特許（特許第7303612号）を取得しましたのでお知らせいたします。詳細につきましては、添付の「Cytori Cell Therapy<sup>™</sup>技術に関する日本での新たな特許取得のお知らせ」をご参照ください。

なお、本件が2024年3月期の当社業績に与える影響については現時点で未定です。

今後、開示すべき事項が発生した場合は速やかにお知らせいたします。

以上

2023年07月11日

各 位

サイトリ・セラピューティクス株式会社  
代表取締役 白浜 靖司郎

### Cytori Cell Therapy™技術に関する日本での新たな特許取得のお知らせ

サイトリ・セラピューティクス株式会社（以下「サイトリ」）は日本国特許庁より「熱傷の進行の緩和ならびに皮膚移植片の取り込みおよび治癒の改善における再生細胞の使用」について特許（特許第7303612号）を取得しましたのでお知らせいたします。当該特許には、創傷部位内への皮膚移植片の取り込みを促進し、治癒の加速を目的とした脂肪組織由来再生（幹）細胞「ADRCs」の静脈内投与に関する14の請求項が含まれます。

この特許の追加により、サイトリの機器、技術、および脂肪組織由来再生（幹）細胞（Adipose Derived Regenerative Cells、以下「ADRCs」）のさまざまな臨床使用に関し、日本で取得済みの12の特許からなる既存の知財ポートフォリオが強化されます。

広範囲の傷や重傷を負った患者は、皮膚移植による治療を必要とすることがよくあります。ADRCs 静脈内投与の安全性と有効性を評価するブタモデルを使用した自家皮膚移植による重度熱傷治療の前臨床試験において、ADRCs の静脈内投与は皮膚再生（上皮化）を促進し、傷の治癒を加速させることを示しました。創傷受容部位と皮膚移植部位の両方で新しく形成された皮膚のバリア機能が早期に回復しました<sup>1</sup>。

1. Foubert P, Liu M, Anderson S, et al. Preclinical assessment of safety and efficacy of intravenous delivery of autologous adipose-derived regenerative cells (ADRCs) in the treatment of severe thermal burns using a porcine model. *Burns*. 2018;44(6):1531-1542. doi:10.1016/j.burns.2018.05.006

広範囲の傷または重度の創傷に対する現在の標準治療は、ドレッシング、皮膚移植、および代用皮膚で構成されています。これらの治療にもかかわらず、重度の熱傷を負った患者は一般的に、長期にわたる痛み、激しい瘢痕化、皮膚の拘縮、可動域の減少に悩まされています。サイトリ細胞療法の静脈内投与は、体表面積全体に広がったさまざまな種類の創傷の瘢痕化を軽減し、治癒の質と速度を向上させる可能性があります。

#### サイトリについて

サイトリ・セラピューティクス株式会社は、多様な疾患治療を目的とした自己ヒト皮下脂肪組織から採取した非培養の脂肪組織由来再生（幹）細胞「Adipose Derived Regenerative Cells (ADRCs)」を用いた細胞治療を開発しているセルセラピー企業です。各種前臨床試験の論文において、ADRCs が血管新生、抗炎症、および繊維化の改善に関与していることが示唆されています。詳しくは、<https://www.cytori-jp.com> をご覧ください。

以 上